第 38 回

定 期 決 算 総 会 議 案

平成29年度　　事 業 報 告 書

平成29年度　　正味財産増減計算書

貸 借 対 照 表

財 産 目 録

そ の 他

日　時　　平成30年6月8日(金)　AM 9:25 受付開始

場　所　　赤 羽 会 館 大 ホール
北区赤羽南1－13－1　TEL 03－3901－8121

一般社団法人　**東京都医薬品配置協会**

※当日この資料を必ずご持参下さい。

第38回 決 算 総 会 式 次 第

司会　髙 見 由 紀 子

午前9時50分～

1. 開 会 の 辞 …… 椎　名　理　事

2. 会 長 挨 拶 …… 髙　山　会　長

3. 来 賓 祝 辞

4. 議 長 選 任

5. 定数報告及び議事録署名人の指名

6. 議 案 審 議

第一号議案　平成29年度　事業報告承認の件 …… 服　部　副会長
第二号議案　平成29年度　決算報告承認の件 …… 岡　田　会　計
監 査 報 告 …… 石　倉　監　事
第三号議案　役員改選の件 …… 新　会　長
第四号議案　その他 …… 新　会　長

7. 表 彰 状 授 与

(1)永年勤続者表彰
・配置販売業者表彰　　50年
・優良配置販売業者表彰
(2)受賞者代表謝辞
(3)退任理事記念品贈呈

8. 閉 会 の 辞 …… 石　倉　監　事

注:正午より

第三回　資質向上講習会　午前11時45分受付　正午～午後17時
内容 :（第5章　一般用医薬品の適正使用・安全対策）
（第4章　薬事関係法規・制度・医薬品販売の最新情報）
講師 : 東京医薬専門学校 薬業科 講師　庄司 良文　先生
東京都病院薬剤師会 前副会長
㈲丈夫屋顧問　今泉 眞知子　先生

スローガン

1. 先用後利の精神に則り都民の保健衛生向上に寄与しよう。

2. 配置薬によるセルフメディケーションを推進し、地域医療に参入しよう。

ごあいさつ

会長　髙山友三郎

配置販売業者については、改正薬事法の販売体制省令で配置販売業者の適正な管理を確保する為「一定水準資質向上講習会」受講が業許可要件となっております。平成30年度は、会員全て最低限の義務である30時間以上の資質向上講習会（既存配置販売）、12時間以上の講習会（新配置販売）を受講するよう強く要請します。そして、一人でも多くの会員が登録販売者に合格され、薬を扱う「専門家」となられることを期待します。

一般社団法人 東京都医薬品配置協会では、一定水準資質向上講習会開催につきましては、最大事業と位置付け、制度内容を充実させ取り組んでおります。

先人が事あるごとに知恵を出し、汗し、努力を重ね試練を乗り越えて来た事に今一度思いを寄せ、「先用後利」という配置販売の特性を生かし、地域医療の向上、セルフメディケーションの推進に貢献し、配置販売システムの伝統を守り続けて参ります。

会員の皆様には、尚一層深いご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげます。

第一号議案

平成 29 年度　事 業 報 告 書

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

一般社団法人東京都医薬品配置協会

［概　況］

昨年７月の九州北部豪雨は、活発な梅雨前線の影響で記録的な大雨が続き、福岡県や大分県で土砂災害や道路損壊などが相次ぎ、警察、消防、自衛隊などが救助活動にあたった。孤立した集落から高齢者らが助け出される一方、土砂崩れの現場では住民の避難誘導にあたっていた消防団員が命を落とした。

また、冬の寒波がもたらした北海道から日本海沿岸の降雪地域での大豪雪と暴風雪で多数の犠牲者が出るなど、現実の被害は想像を超える甚大さがあり、自然災害の多い一年となりました。

他方、１０月には第４８会衆院選が行われ、与党自民党、公明党が過半数の議席を獲得し、２０１２年の衆院選以来、国政選５連勝となりました。

今年秋の自民総裁選での３選に向け足掛かりを築き、内政外交両面で長期的な政権基盤が整ったといえよう。

しかし、今デフレ脱却、財政再建、北朝鮮の核・ミサイルなどまだまだ様々な課題に直面している。

国際緊張の高まりと資源国台頭の中で迎えた２０１８年、輸入原材料の高騰による関連資材や公共料金の価格改定等、日本経済も大きく揺れ動いております。

大衆薬業界も世論の批判となった薬漬け医療のもたらした結果として、サリドマイドやスモンなど一連の薬害事件の発生を機に、行政当局の薬効ならびに安全性に対する再評価がされ、２０１５年には医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保を目的とした薬事法改正が行われ、医薬品副作用被害救済制度の制定と、大きくその進路を変えております。

医薬品に対する国民的監視も、正しい使用方法によっては安全に薬本来の使命である有効性を充分発揮しうるにも拘らず、危険性に関する論争のみに集中し、消費者に必要以上の警戒心を与え、医薬品に対する不信感を助長しているのが現状であります。

結果は、戦後の核家族化の進行とともに、家庭薬による初期治療という経験的知識の伝承もなくいたずらに救急車の出動回数を増加させ、これら機関の本来の機能を失わせております。

我々は、救急活動の大半が家庭で処理できる軽治療であるという現実を忘れてはなりません。今日、家庭薬による初期治療は、かつてない危機に瀕しており、医

療機関の混乱を招く結果となっておりますことは、国民生活にとっても大変不幸なことであるとともに「健康で文化的国民生活」を追求せんとする国の理想にも反するものであります。

我々配置薬業者は、医薬品の持つ倫理性とその使命を自覚し、一層の緊密なる団結のもと会員の資質の向上及び教育訓練を強化し、地域住民のよき相談相手となれる配置従事者の育成と、これら配置従事者を通じ失われつつある初期治療のあり方と正しい医薬品の使用方法の啓蒙に努めなれればなりません。

一般社団法人東京都医薬品配置協会では、理想実現のため積極的な研修制度の確立と業の近代化経営、医薬品の正しい使用とリスク区分別での保管及び保健衛生知識の普及啓蒙を計り、地域住民の厚生福祉に寄与するため改正薬機法（医薬品・医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）（旧 薬事法）に則したカリキュラムによる研修を引き続き実施し、会員の皆様の資質向上に全力で取り組んで参ります。

会員各位の一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Ⅰ会議等

1．決算総会　：平成29年6月9日　赤羽会館大ホール

(1) 平成28年度 事業報告、決算報告を承認

(2) その他の件

(3) 表彰状授与　優良配置業者 3名、永年勤続者1名

予算総会　：平成30年3月14日　赤羽会館

(1) 平成30年度 事業計画、収支予算案を承認

執行部会　4月14日 ① 決算総会資料作成準備

② 関東ブロック会開催担当県の件

10月20日 ① 平成30年資質向上講習会講師打ち合わせ会

12月12日 ① 平成30年度予算案作成の件

〔教育担当委員含〕　7月4日 ① 平成30年資質向上講習会内容検討会

10月11日 ① 通信添削

10月20日 ③ 平成30年資質向上講習会講師打ち合わせ会
講師先生方同席

役員会　5月9日 ① 監査会

② 決算承認、決算総会、協会会長表彰の件

③ 資質向上講習会の件

④ その他、行事の件
関東ブロック会、「ダメ。ゼッタイ。」都民の集い、委託講習会
通信教育、一斉献血、消費者講座(薬草勉強会)

1月26日 ① 平成30年度予算案の件

② 平成30年度事業計画の件

③ 30年第1～3回、予備日 資質向上講習会の件

③ 理事定数削減の件

④ 身分証更新代行業務について

⑤ 会費値上げについて

3月14日 ① 臨時理事会
役員改選の件、会費値上げの件

2．支部活動

各支部　：4月に支部総会及び講習会実施

多摩支部　：8月30日　薬草勉強会、「ダメ。ゼッタイ。」募金活動

多摩支部
西部支部　：30年1月　多摩・西部支部合同新年総会・講習会

Ⅱ事業内容

1.教育事業

(1) 講習会

・ 薬事講習会 (支部会員対象)

4月7日　東部支部 「AED(自動体外式除細動器)の使用について」
講師:帝都組合　岩崎薬剤師

4月20日　多摩支部 「不整脈および神経的ストレスと心臓病」
西部支部 講師:岩瀬一郎　合同実施

・ 薬事講習会:東京都より委託 (東京都登録、全 配置販売業者対象)

11月18日　都民ホール

「最近の薬務行政について」
東京都福祉保健局健康安全部薬務課
薬事監視担当課長　河野安昭

「セルフメディケーションについて」
①東京都の家庭薬　②健康の輪
東京都薬物専門講師・元薬用植物園園長　清水虎雄

(2)一定水準30時間資質向上講習会 (東京都登録、全 配置販売業者対象)

4月13日　赤羽会館大ホール

第3章　主な医薬品とその作用
「総合感冒薬、眠気防止薬、鎮咳去痰薬、含漱薬、腸の薬、貧血用薬、痔疾用薬、婦人薬、漢方処方製剤・生薬製剤」
東京医薬専門学校　薬業科　講師　庄司良文

第4章　薬事関係法規・制度
「危険ドラッグに手を出すな」
東京都薬物専門講師・元薬用植物園園長　清水虎雄

6月9日　赤羽会館大ホール

第5章　一般用医薬品の適正使用・安対策
東京都薬物専門講師・元薬用植物園園長　清水虎雄

第3章　主な医薬品とその作用
「内服アレルギー用薬」
東京都病院薬剤師会　元副会長　今泉眞知子

8月1日　帝都医薬品配置協同組合会議室

第3章　主な医薬品とその作用
東京医薬専門学校　薬業科　講師　庄司良文
東京都病院薬剤師会　元副会長　今泉眞知子

3月14日　赤羽会館大ホール

第1章　医薬品に共通する特性と基本的知識
第2章　人体の働きと医薬品
「消化器」
第6章　リスク区分等の変更があった医薬品について
第7章　配置販売業に求められる倫理・理念・関連法規
東京都病院薬剤師会　元副会長　今泉眞知子

2.都民に対する薬事知識の普及啓発事業

(1)消費者講座:8月30日　薬物乱用防止と薬草勉強会

参加者　22名　　担当　多摩支部

園内にはキャラバンカーを呼び、東大和市駅前では多摩・東部・西部各支部員により「ダメ。ゼッタイ。」の募金活動が行われた。また、東京都薬務課麻薬対策担当主事の大久保佳織 先生のお話と、(公社)東京生薬協会統括管理責任者山上勉 先生によるお話。その後山上先生による説明を聞きながら植物園内を見学予定であったが、豪雨の為、やむなく中止。

(2)おきぐすり相談窓口

相談件数、今年度0件

3. 薬務行政協力事業

(1)麻薬・覚せい剤撲滅運動に対する協力

6月25日「6・26」国際麻薬乱用撲滅デー」都民の集い(東京都主催)

池袋西口公園

高山会長以下27名が参加し、募金の呼びかけ、紙風船の配布等参加協力した。

(2)献血協力

10月22日:立川献血ルーム、献血ルーム池袋い～すと、

新宿東口献血ルーム

当会員関係より28名の協力を得て、当日の総採血数232名の実績を残した。

4.配置薬業向上改善事業

(1)関係団体会議他出席

平成29年	5月23日	関東ブロック会定期総会	・・・於)東京
	7月26日	全配協関係総会 配置部会総会・社員総会	・・・於)東京
	10月24日	関東ブロック会	・・・於)埼玉
	11月3日	(公社)神奈川県医薬品配置協会 祝賀会	・・・於)神奈川
	12月6日	(一社)全国配置薬協会 全国協議会会長会議	・・・於)東京
平成30年	1月17日	(公社)日本薬剤師会新年賀詞交歓会	・・・於)東京
	1月18日	(公社)東京都薬剤師会新年賀詞交歓会	・・・於)東京
	1月22日	(公社)東京都医薬品登録販売者協会 新年賀詞交歓会	・・・於)東京
	1月29日	(公社)東京生薬協会新年賀詞交歓会	・・・於)東京

以上

平成29年度 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
（第38期）

（単位：円）

科目	決算額 当年度	決算額 前年度	決算額 増減	備考
Ⅰ一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
1 受取会費	4,709,000	5,300,000	△ 591,000	予算 甲 132名 乙 160名 決算 甲 119名 乙 144名
1 受取会費	4,709,000	5,300,000	△ 591,000	
2 受諾事業収益	581,000	633,000	△ 52,000	
1 全配協補助金	50,000	50,000	0	
2 資質向上対策費助成金	324,000	376,000	△ 52,000	資質向上対策還付金（平成29年度分）
3 東京都委託金	207,000	207,000	0	講習会費・都より委託費
3 雑収益	1,116,510	1,362,716	△ 246,206	
1 受取利息	280	305	△ 25	定期預金・普通預金
2 受講料収入	1,060,000	1,250,000	△ 190,000	一定水準資質向上講習会受講料
3 雑収益	56,230	112,411	△ 56,181	会費徴収手数料、手引書、寄付他
経常収益計	6,406,510	7,295,716	△ 889,206	
（2）経常費用				
1 事業費				
1 指導教育に関する事業費	**3,841,583**	**4,375,535**	**△ 533,952**	
1 講習会費（協会）	664,573	1,025,132	△ 360,559	
1 講師料	175,000	215,000		一定水準資質向上講習会
2 賃借料	153,520	243,510		4回実施。併せて388名参加
3 旅費交通費	86,930	107,120		外部講師料・交通費・印刷製本
4 通信運搬費	51,805	59,863		会場費・付帯設備費等
5 印刷製本費	139,891	236,280		テキスト印刷製本等
6 費用弁償	46,000	136,000		
7 記録費	3,108	1,336		
8 雑費	8,319	26,023		
2 東京都委託講習会費	141,932	140,638	1,294	
1 講師料	30,000	30,000		外部講師講演料
2 賃借料	0	0		1回実施。74名参加
3 旅費交通費	9,000	14,980		
4 通信運搬費	33,591	25,803		テキスト印刷製本等
5 印刷製本費	66,073	39,719		
6 費用弁償費	0	24,000		
7 記録費	0	672		
8 雑費	3,268	5,464		
3 給料手当	1,853,390	1,909,770	△ 56,380	

	1 給料	1,853,390	1,909,770		職員全給料の2/3(含む残業手当)
4 賃借料		1,161,760	1,247,560	△ 85,800	
	1 賃借料	1,161,760	1,247,560		保証金償却　全賃借料の2/3
5 表彰費		19,928	52,435	△ 32,507	
	1 記念品費	7,036	18,650		優良配置業者表彰
	2 旅費交通費	1,300	5,060		永年勤続者表彰
	3 通信運搬費	592	4,425		薬事功労賞関係表彰
	4 印刷製本費	10,000	15,000		薬事功労表彰資料作成料
	5 費用弁償費	1,000	9,300		
	6 分担金	0	0		表彰祝賀会分担金として
2 薬事知識普及啓発のための事業費		196,939	332,069	△ 135,130	
1 都民への薬草勉強会費		107,179	234,309	△ 127,130	
	1 広告宣伝費	3,564	109,232		薬草勉強会　都民参加
	2 旅費交通費	25,820	25,500		実費交通費
	3 通信運搬費	672	674		都立薬用植物園に於いて
	4 印刷製本費	5,400	4,320		都民に呼びかけて開催
	5 費用弁償費	38,000	63,000		
	6 記録費	890	658		
	7 雑費	32,833	30,925		
2 都民、消費者への情報開示費		89,760	97,760	△ 8,000	
	1 インターネット通信費	89,760	97,760		ｲﾝﾀｰﾈｯﾄによる情報開示
3 薬事衛生事業への協力費		164,319	326,821	△ 162,502	
1 献血促進活動費		59,805	108,906	△ 49,101	
	1 旅費交通費	38,280	74,260		お手伝い者実費交通費
	2 通信運搬費	1,023	4,226		お手伝い者・協力者お礼
	3 費用弁償費	20,250	30,000		
	4 記録費	252	420		
2 麻薬撲滅活動協力費		104,514	217,915	△ 113,401	
	1 旅費交通費	33,320	56,590		「6・26国際麻薬乱用撲滅」
	2 通信運搬費	0	973		都民の集いに参加協力
	3 寄贈費	0	0		「麻薬・覚せい剤乱用防止運動」
	4 印刷製本費	6,480	6,480		都民大会に参加協力
	5 費用弁償費	64,000	153,000		
	6 記録費	714	872		
4 相談事業費		0	0	0	
1 電話相談費		0	0	0	今年度電話相談なし
	1 通信運搬費	0	0		
5 支部活動事業費		121,753	170,579	△ 48,826	
1 支部活動事業費		121,753	170,579	△ 48,826	
	1 東部支部	30,685	35,088		3支部活動費
	2 西部支部	37,088	48,551		実費精算方式
	3 多摩支部	53,980	86,940		

6 情報収集及び刊行物発行費		0	64,800	△ 64,800	
	1 機関紙発行費	0	64,800	△ 64,800	
	1 費用弁償費	0	0		
	2 通信運搬費	0	0		
	3 印刷製本費	0	64,800		29年度発行せず
7 上部団体会議費		22,480	82,840	△ 60,360	内外関係団体へ出席
	1 全配協会議費	18,480	14,050	4,430	
	1 会議費	10,000	0		会議費、交通費 他
	2 旅費交通費	5,480	4,050		
	3 費用弁償費	3,000	10,000		
	2 関東ﾌﾞﾛｯｸ会会議費	4,000	68,790	△ 64,790	
	1 会議費	0	30,000		会議費、交通費 他
	2 通信運搬費	0	0		
	3 旅費交通費	1,000	10,790		
	4 費用弁償費	3,000	28,000		
8 その他の事業		109,300	0	109,300	
	1 関東ブロック東京大会	109,300	0	109,300	東京担当県
事業費計		4,456,374	5,352,644	△ 896,270	
2 管理費					
	1 費用弁償費	117,000	194,000	△ 77,000	役員等
	2 給料手当	926,694	954,885	△ 28,191	職員給料(含む残業手当) 全給料の1/3
	3 厚生費	535,320	583,582	△ 48,262	職員 中退金掛金・社会保険料他(法定)
	4 全配協負担金	158,000	112,000	46,000	
	5 関東ﾌﾞﾛｯｸ会負担金	107,200	117,800	△ 10,600	
	6 新聞図書費	121,697	101,264	20,433	
	7 旅費交通費	235,060	223,940	11,120	職員定期代含む
	8 通信運搬費	149,554	181,780	△ 32,226	
	9 什器備品費	0	58,519	△ 58,519	
	10 消耗品費	734	481	253	
	11 修繕費	0	0	0	
	12 印刷製本費	5,010	19,979	△ 14,969	総会資料等
	13 水道光熱費	136,295	129,827	6,468	
	14 賃借料	580,880	623,780	△ 42,900	事務所・会議室 保証金償却、 全賃借料の1/3
	15 手数料	179,614	182,760	△ 3,146	山田税務会計顧問料 会費徴収代行
	16 損害保険料	2,677	2,957	△ 280	
	17 租税公課	70,000	91,159	△ 21,159	都民税

18 雑　　費	123,325	171,075	△ 47,750	慶弔費他
管　理　費　計	**3,449,060**	**3,749,788**	**△ 300,728**	
経　常　費　用　計	7,905,434	9,102,432	△ 1,196,998	
当　期　経　常　増　減　額	△ 1,498,924	△ 1,806,716	307,792	
2. 経常外増減の部				
（1） 経常外収益				
経　常　外　収　益　計	0	0	0	
（2） 経常外費用				
経　常　外　費　用　計	0	0	0	
当　期　経　常　外　増　減　額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,498,924	△ 1,806,716	307,792	
一　般　正　味　財　産　期　首　残　高	5,019,962	6,826,678	△ 1,806,716	
一　般　正　味　財　産　期　末　残　高	3,521,038	5,019,962	△ 1,498,924	
Ⅱ指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指　定　正　味　財　産　期　首　残　高	0	0	0	
指　定　正　味　財　産　期　末　残　高	0	0	0	
Ⅲ正味財産期末残高	3,521,038	5,019,962	△ 1,498,924	

貸借対照表

平成30年3月31日

(第38期)

科　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ資産の部			
1.流動資産			
現　　金	58,337	138,241	△ 79,904
普通預金	304,297	888,571	△ 584,274
振替貯金	846,150	1,147,298	△ 301,148
当座預金	589	589	0
定期預金	3,000,000	3,350,000	△ 350,000
仮 払 金	88,388	214,278	△ 125,890
流動資産合計	4,297,761	5,738,977	△ 1,441,216
2. 固定資産			
(1)基本財産	0	0	0
(2)特定資産	0	0	0
(3)その他固定資産			
電話加入権	95,154	95,154	0
保証金	0	0	0
固定資産合計	95,154	95,154	0
資 産 合 計	4,392,915	5,834,131	△ 1,441,216
Ⅱ負債の部			
1.流動負債			
前受会費	353,000	315,000	38,000
預り金	518,877	499,169	19,708
流動負債合計	871,877	814,169	57,708
負 債 合 計	871,877	814,169	57,708
Ⅲ正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
2.一般正味財産	3,521,038	5,019,962	△ 1,498,924
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	3,521,038	5,019,962	△ 1,498,924
負債及び正味財産合計	4,392,915	5,834,131	△ 1,441,216

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

該当なし

(2) 固定資産の減価償却について

該当なし

(3) 引当金の計上基準について

該当なし

(4) 消費税等の会計処理方法について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 会計方針の変更

該当なし

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小　計	0	0	0	0
特定資産	0	0		0
小　計	0	0	0	0
合　計	0	0	0	0

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産から	(うち一般正味財産から	(うち負債に対応する
基本財産	0	0	0	0
小　計	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0
小　計	0	0	0	0
合　計	0	0	0	0

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

6 重要な後発事象

該当なし

財 産 目 録

平成30年3月31日

（第38期）

科　目		金　額	
Ⅰ資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
現　　金 現金手許有高	58,337		
普通預金 三菱東京UFJ銀行日暮里支店	304,297		
振替貯金	846,150		
当座預金 三菱東京UFJ銀行日暮里支店	589		
定期預金 三菱東京UFJ銀行日暮里支店	3,000,000		
仮 払 金 決算総会会場費等	88,388		
流動資産合計		4,297,761	
2. 固定資産			
(1)基本財産	0		
(2)特定資産	0		
(3)その他固定資産			
電話加入権	95,154		
保 証 金　帝都医薬品配置協同組合	0		
固定資産合計		95,154	
資 産 合 計			4,392,915
Ⅱ負債の部			
1.流動負債			
前受会費 平成30年度分	353,000		
預り金 源泉税、全配協費預り	518,877		
流動負債合計		871,877	
負 債 合 計			871,877
正 味 財 産			3,521,038

監 査 報 告 書

理事会により提示のありました事業報告書及び会計帳簿その他証憑、書類等を監査致しました結果、適正且つ正確であることを確認いたしました。

平成30年　5月 11日

一般社団法人　東京都医薬品配置協会

監 事　　石 倉 昌 則

監 事　　野 村 明 正

監 査 報 告 書

平 成 30年5月11日

一般社団法人　東京都医薬品配置協会
会　　長　　高山 友三郎 殿

一般社団法人　東京都医薬品配置協会
監 事 石倉昌則
監 事 野村明正

私たち監事は、平成30年5月11日に、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度における会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告致します。

1．監査方法の概要

（1）　決算書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な検査、立会、照合及び報告の聴取その他通常とるべき必要な方法を用いて監査した。

2．監査意見

（1）　収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示しているものと認めます。

（2）　事業報告書の内容は、真実であると認めます。

（3）　理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はないと認めます。

（4）　公益目的事業の実施が適正に行われたことを認めます。

以上

☆ 薬事功労賞受賞者芳名

東京都功労者表彰　　高　島　　實

☆ 平成29年度　優良配置業者表彰者

東 部 支 部　　逸 見 政 次

多 摩 支 部　　該 当 者 な し

西 部 支 部　　安 川 晴 雄

☆ 永年勤続者賞

配 置 販 売 業 者

・50年　　安 川 晴 雄

配 置 従 事 者

該 当 者 な し

会費等納入のお願いの件

本会は昭和55年4月の社団法人設立以来、今日まで医薬品のもつ倫理性及びその公益性に対する会員の皆様の充分なご理解と軽度の疾患に対するセルフメディケーションの推進並びに、その知識の啓発を通して地域住民の保健衛生確保のため努力を重ねてまいりました。本年もこの趣旨に沿い、各事業等を実施しており、これらの費用は会費をもって賄われております。

何卒上記ご理解の上、会費等の納入をお願い申し上げます。

※公益事業を円滑に遂行します上からも納入期限内(6月末日)までに是非ご協力をお願い致します。

名　　称	金　　額
(1)協会費　平成30年度	
配置販売業者	19,000円
配置販売従事者(1名につき)	17,000円
(2)全国配置薬協会賦課金	
全国体質強化費(対外交渉費等)	
配置販売業者	500円
配置販売従事者(1名につき)	500円
政治連盟費	
配置販売業者	500円
配置販売従事者(1名につき)	500円
資質向上対策費	
配置販売業者	3,000円
配置販売従事者(1名につき)	3,000円
合　計　配置販売業者	23,000円
配置販売従事者(1名につき)	21,000円

☆全配協賦課金は他の都道府県にて納入している場合は必要ありません。